

各位

2021年12月9日

会 社 名 株式会社グッドコムアセット 代表者名 代表取締役社長 長嶋 義和

(コード:3475 東証第一部)

問い合わせ先 上席執行役員経営企画部長 河合 能洋

(T E L : 03 - 5338 - 0170)

# 当社取締役会の実効性に関する評価結果の概要について

当社は、この度、取締役会の実効性評価を実施いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

#### 1. 評価方法

2021年10月期を評価対象期間とした「取締役会の実効性に関する質問表」を全取締役及び監査役合計8名に配布し、当該回答について、社外取締役及び社外監査役で構成される独立社外取締役会にて意見交換等を行いました。

その結果を独立社外取締役会の議長である独立社外取締役より取締役会に報告の上、審議いたしました。

# 2. 評価結果の概要

#### (1) 取締役会の構成(監査役を含む)

当社の取締役会は、業務執行取締役3名及び社外取締役2名で構成され、また、社外監査役3 名が出席しており、各々豊富なバックグラウンドを持ち、知識・経験についてもバランスよく備えられているという評価結果となりました。

一方で、社外取締役に経営経験者がいることでさらにバランスがよくなるとの意見もありました。

## (2) 取締役会の運営

取締役会配布資料の事前の検討時間、取締役会の開催頻度及び審議時間は適切であり、全ての 取締役及び監査役が自由に発言できる雰囲気で活発な意見交換が行われているという評価結果 となりました。

一方で、事前に予見できない臨時取締役会の開催が多いという意見がありました。

## (3) 取締役会の議題

議題の内容については概ね適切であるとの評価結果となりましたが、以下の3点について意見がありました。

- ・ 中長期的な企業戦略や経営計画について、より具体的に議論する機会を設ける(増やす) 必要がある。
- ・ 後継者計画及び後継者候補の育成計画について、現社長の年齢から喫緊の課題ではないも のの、長期的な視点で議論を進めていく必要がある。
- ・ 中長期的な会社の業績や潜在リスクを踏まえた経営陣の報酬について、2019 年 10 月の指名・報酬委員会設置で以前より議論は進んでいるが、更に充実させていく必要がある。

# (4) 取締役会を支える体制

取締役及び監査役ともに取締役会事務局との連携が適切であり、議案等に関する情報が確保できており、また、必要に応じて外部専門家を招聘した勉強会等が開かれ、必要な知識の習得の機会が確保されているという評価結果となりました。

#### 3. 評価結果を踏まえた今後の対応

評価結果を踏まえ、今後の取締役会において重点的に取り組む事項は以下のとおりです。

- ・ 臨時取締役会の開催頻度が多い傾向にあるため、権限移譲による決裁権限の見直し。
- ・ 中長期的に成長するための企業戦略や経営計画等について取締役会での具体的な議論の充実。
- ・ 喫緊の課題ではないものの、後継者計画に関する議論の充実。
- ・ 中長期的な会社の業績や潜在リスクを踏まえたインセンティブ付与について、指名・報酬委員会での議論の充実。また、取締役会においても、十分な審議の機会を設けることで、当社にとって最適な経営陣の報酬のあり方について引き続き充実した検討を行うこと。

当社は、以上の対応を行うことにより、コーポレートガバナンス体制の充実と更なる企業価値の向上に努めてまいります。

以上